

バイオマス資源の利活用に向けた 化学/生命研究の最前線

文部科学省特別経費 高知大学研究プロジェクト「海洋性藻類を中心とした
地域バイオマスリファインリーの実現に向けた新技術の創出」第6回講演会

平成30年3月2日(金) 13:30-17:40
朝倉キャンパス 総合研究棟 会議室1

-講演-

[招待講演] 天尾 豊 (大阪市立大学)

「生体触媒を利用した炭素資源としての二酸化炭素の利用」

[招待講演] 西村 裕志 (京都大学)

「木質バイオマスの分子構造とマイルドな変換法」

[招待講演] 松田 祐介 (関西学院大学)

「海洋一次生産の分子機構：珪藻のCO₂濃縮機構とその制御」

大西 浩平 (高知大学総合研究センター)

「緑藻由来硫酸化多糖ウルバンを資化する細菌の多様性」

上田 忠治 (高知大学農林海洋科学部)

「バイオマス変換用触媒としての新規ポリオキシメタレート錯体の合成」

恩田 歩武 (高知大学理工学部)

「海藻多糖の水熱変換プロセスの開発」

Biomass refinery of

Marine Algae and Wood



問い合わせ先:

高知大学理工学部 恩田歩武 aonda@kochi-u.ac.jp